



西伯郡大山町大山 大山寺支院圓流院の「水木しげる氏の天井妖怪画」



大山寺支院「圓流院」



大山に伝わる「カラス天狗」



発行所  
 米子市危険物保安協会  
 米子市両三柳5452番地  
 鳥取県西部広域行政  
 管理組合消防局内  
 電話 35-1955  
 印刷所／(有)米子プリント社



ご挨拶

米子市危険物保安協会  
会長 宇野 松人

盛夏の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

皆様には、日ごろから協会運営に対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

全国的に危険物施設における火災・漏えい事故件数は増加傾向にありますが、幸いにも西部消防局管内におきましては、会員皆様のご尽力により大きな危険物災害は発生しておりません。これも事故防止に対する会員皆様方のご尽力の賜物と感謝しております。

さて、国内の災害状況を見ますと近年の地球温暖化の地球環境の変化による集中豪雨、台風上陸、竜巻などの自然災害及び大阪府のパンチンコ店放火火災、群馬県の老人施設火災等により多くの住民の生命財産に甚大な被害をもたらしております。

米子市危険物保安協会は、住民のもめている「安心・安全」の地域を構築するため関係機関と協力し、会員皆様と緊密な連携を保ちながら、近年急速に進んでいる社会環境、生活環境等の変化に対応した協会運営を心がけてまいりたいと思っております。

今後とも皆様方の一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

# 第53回定期総会を開催



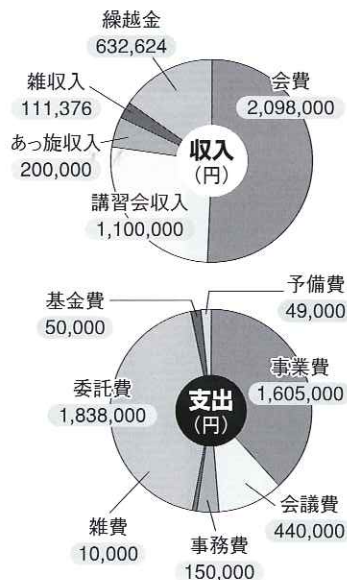
平成21年6月18日、西部消防局に於いて第53回定期総会が開催されました。

総会では、平成20年度事業・決算報告並びに平成21年度事業計画・予算案が審議され、いずれも原案通り全会一致で承認されました。

## 平成21年度の主な事業計画

- 先進地視察研修
- 新規採用職員防災研修会
- 危険物関係者研修会
- 危険物取扱者準備講習会
- 会報刊行
- 火災予防例規集の作成
- 標識、図書の販売
- 協会ホームページの開設

## 平成21年度の予算



## 協会ホームページを開設

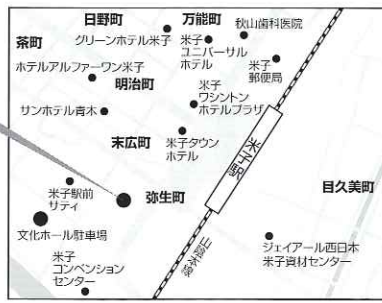
この度の定期総会において、当協会のホームページを開設することになりました。今秋の開設に向けて只今、準備を進めております。

ホームページ開設に伴い協会のメールアドレスを取得しましたので、今後、希望者にはメール配信をさせていただきます。

今まで郵送でお送りしていた各種研修会や講習会の案内や申し込みを始め、消防に関するお知らせ、不正販売業者の出入り等があった場合などの緊急連絡等、タイムリーな情報を会員の皆様にお伝えします。準備が整い次第、会員の皆様にお知らせいたします。

## 住宅防火対策推進シンポジウム開催のご案内

「地域ぐるみで推進する住宅防火」をテーマに、このたび米子市で住宅防火対策推進シンポジウムが開催されます。



このシンポジウムは住宅用火災警報器の設置・普及を目的に全国各地で開催されており、当日は住宅防火対策グッズの紹介やパネルディスカッションなどを通して、参加していただいた住民一人一人に住宅防火に対する理解を深めていただき、地域一体となった住宅防火対策を皆さんと一緒に考えていきます。

## プログラム

- 8月28日(金) 入場無料**  
**米子市文化ホール**  
 米子市末広町293番地  
 TEL.0859-35-4171
- 12:30-受付開始
  - 13:00-開場
  - 13:30-開会・ごあいさつ  
野坂 康夫 (鳥取県西部広域行政管理組合管理者・米子市長)  
竹村 好史 (総務省消防庁予防課長補佐)
  - 13:45-第1部 基調講演  
菅原 進一 (東京理科大学大学院教授)
  - 14:30-第2部 パネルディスカッション  
コーディネーター 菅原 進一 (東京理科大学大学院教授)  
パネリスト 竹村 好史 (総務省消防庁予防課長補佐)  
船越 聡 (鳥取県西部広域行政管理組合消防局予防課長)  
山根美和子 (米子市消防団女性分団長)  
井上 耐子 (鳥取県連合婦人会長)  
景山 誠 (株式会社 新日本海新聞 西部本社 報道課編集委員)
  - 16:00-閉会

※敬称略。講演者・プログラム等については変更される場合がありますので、予めご了承ください。  
主催:住宅防火対策推進協議会 共催:鳥取県西部広域行政管理組合消防局

平成20年中に発生した事故の件数

区分	発生件数				
	危険物に係る事故発生件数	火災	流出事故	その他	
危険物施設	704	177	386	141	
危険物施設以外	無許可施設	6	3	3	0
	危険物運搬中	22	5	17	0
	仮貯蔵・仮取扱い	2	0	2	0
	小計	30	8	22	0
合計	734	185	408	141	

(注) 危険物施設、無許可施設、危険物運搬中及び仮貯蔵・仮取扱い中の火災及び流出事故について掲載した。

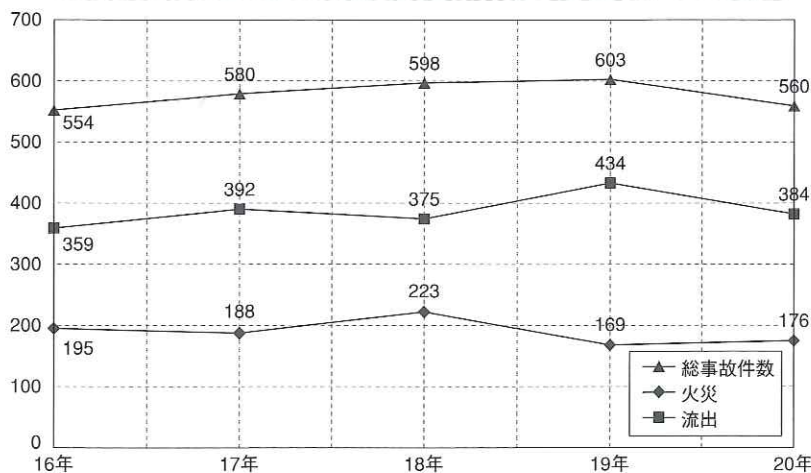
平成20年中の危険物に係る事故の概要について

平成20年中（平成20年1月1日～12月31日）に発生した危険物施設における火災・流出事故件数は、火災事故が177件（前年169件）、流出事故が386件（同443件）で合計563件（同612件）となっており、火災件数は増加に転じたものの、流出件数は減少し、合計では前年から49件の減少となっている。

また、その他の事故（火災、流出を伴わない危険物施設の破損等）についても141件（前年228件）と減少している。

一方、無許可施設、危険物運搬中等の危険物施設以外での事故は30件（前年32件）となっており、その内訳は火災事故が8件（同15件）、流出事故は22件（同16件）となっている。

危険物施設における火災・流出事故件数の推移（最近の5年間）



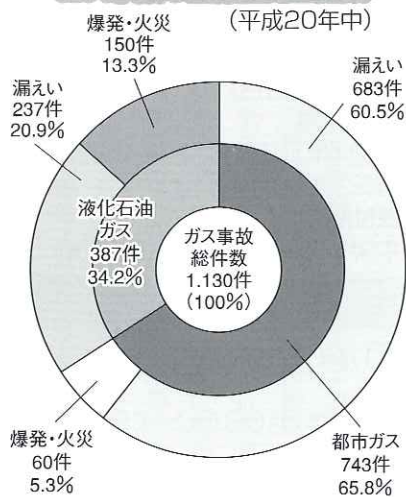
(注) 平成16年新潟県中越地震、平成19年能登半島地震及び新潟県中越沖地震、平成20年岩手・宮城内陸地震及び岩手県沿岸北部を震源とする地震による事故件数を除く。

平成20年中の都市ガス及び液化石油ガスによる事故の概要

平成20年中に発生したガス事故の総件数は1130件で、前年の事故件数と比べ11件（1.0%）の増加となっている。（消防機関が出場したもの）

また、ガス事故発生件数の推移は、液化石油ガスによるものは減少傾向を示しているが、都市ガスによるものは、平成18年を境に増加傾向に転じている。

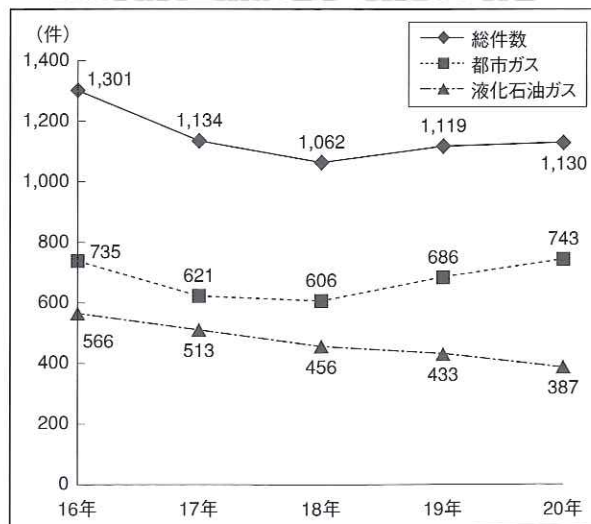
ガス事故の態様別発生件数（平成20年中）



ガス事故の態様別発生件数は、漏えい事故が920件（81.4%）、爆発・火災事故が210件（18.6%）である。

ガスの種別ごとにもみると、都市ガスでは漏えい事故が約9割を占めているのに対し、液化石油ガスでは漏えい事故が約6割で、残りの約4割が爆発・火災事故である。

ガス事故発生件数の推移（最近の5年間）



平成21年度表彰

事業所における自主保安体制の確立を呼びかけるとともに、危険物に関する安全意識の高揚と啓発を図るため、危険物安全週間中の6月8日、東京のスクワール麹町に於いて「平成21年度全国危険物安全大会」が開催され、その席上で消防庁長官並びに全危協理事長の表彰式が執り行われました。  
また鳥取県内でも、7月10日に境港市の夢みなとタワーに於いて、危険物関係の表彰式が開催され、次の方々が受賞されました。  
(以下、敬称は略させていただきます)

消防庁長官表彰

★保安功労者



松本 啓  
(㈱松本油店)

全国危険物安全協会理事長表彰

★個人感謝状



坪倉 博明  
(前 米子市危険物保安協会副会長)

鳥取県知事表彰

★保安功労者

金山 和雄  
(株米吾)

★優良事業所

株式会社皆生グランドホテル

★優良取扱者

引野 正己  
(有米子アポロ石油)

鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰

★保安功労者

阿部 啓三  
(株米子高島屋)

★優良事業所

岩谷瓦斯株式会社米子工場  
(日本通運(株)米子支店)

金 藤 章



鳥取県西部広域行政管理組合

火災予防関係例規集のご案内

当協会で作成・斡旋しております例規集が新しくなりました。今までの条例、規則、細則に加え、新たに手数料条例を追加したことにより、危険物等の申請手数料が一目でわかるようになりました。  
(販売金額 700円)



表紙写真の解説

大山寺支院 圓流院「水木しげる氏の天井妖怪画」

大山町大山、大山寺支院の圓流院(大館英雄住職)が再建され、本堂の天井に「ゲゲゲの鬼太郎」で知られる漫画家、水木しげるさんの妖怪画108枚がお目見えしました。

危険物取扱者試験・準備講習会

第2回

試験日 平成21年11月1日(日)  
試験種類 甲種・乙種・丙種  
講習日 乙4 平成21年10月7日(水)~9日(金)  
丙 平成21年10月9日(金)  
試験願書・講習会の受付期間 平成21年9月7日(月)~9月24日(木)

第3回

試験日 平成22年1月31日(日)  
試験種類 甲種・乙種  
講習日 乙4 平成22年1月6日(水)~8日(金)  
試験願書・講習会の受付期間 平成21年11月20日(金)~12月7日(月)